



最近の経済情勢等に関するご参考資料

2014年-2015年 年末年始号(抜粋)

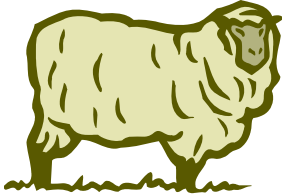
目次

1. 2015年の干支----- p. 1
2. 内外経済への視点-----p. 2

作成日:2014年12月14日

ロゴス・アンド・パトス・アドバイザリーサービス株式会社

1. 2015年の干支



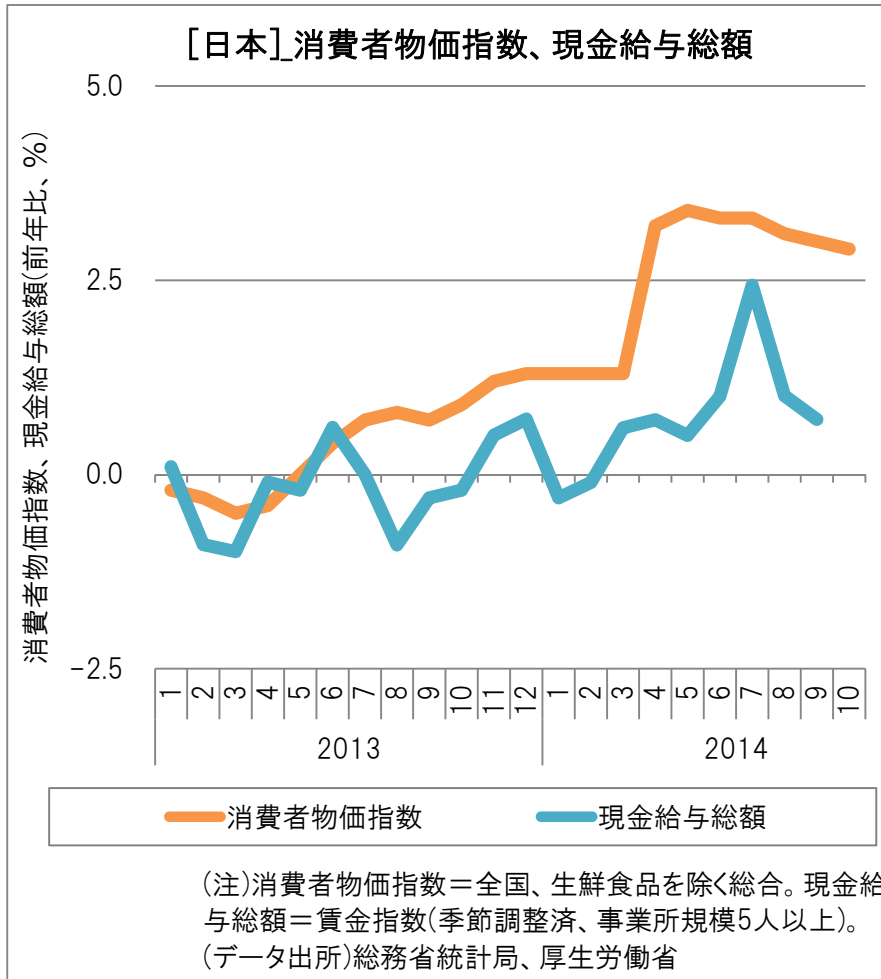
過去の「乙未」の年の出来事

1955年	ワルシャワ条約機構結成 自由民主党結成大会。55年体制。 昭和の大合併の進展(全国的な市町村合併の促進)。 三種の神器(電気冷蔵庫、電気洗濯機、テレビ)
1895年	日清講和条約(下関条約)調印、日清戦争が終結。 レントゲンがX線を発見 閔妃暗殺事件(乙未事変)
1835年	竹島事件(石見浜田藩の密貿易事件)
1775年	アメリカ独立戦争勃発

(注)当時の話題、出来事を抽出したもので、複数年に亘る事象を含みます。

- 来年、2015年は「ひつじ年」、十二支で「乙未」にあたります。
- 過去の「乙未」に起きた出来事の中で、1895年の下関条約締結、日清戦争終結に、昨今の日中の関係改善の兆しの進展を期待します。
- また、1955年のワルシャワ条約機構結成が目につきます。世界は東西冷戦終結を契機に経済の成長発展を享受してきましたが、昨今のウクライナ問題や中東の動きがどのように動いていくかは、経済にとっても無関係ではないと改めて感じます。

2. 内外経済への視点—消費者物価への注目—



- 2015年の世界経済は、一つには、消費者物価への注目が高まる年になると推定します。
- 最近の日本の消費者物価は前年比プラスが定着しています。現金給与の推移も前年比プラスが続いていますが、今のところ、消費者物価の伸びよりも小幅で推移しています。消費の行方を占う上で両者の推移が注目されます。
- 米国の雇用は市場予想を上回るペースでの改善が進んでいます。市場では、来年のFRBの利上げを確実とみえています。しかし、米国のインフレ率はFRBのインフレ目標(2%程度)を下回って推移しています。インフレ率が現状のまま推移した場合、金融政策の行方が注目されます。
- ユーロ圏は消費者物価が低下傾向にあります。ユーロ圏は日本のデフレ期と同様の状況になるのか、ユーロの金融政策の行方も含め注目されます。

- 補足説明 [現金給与総額とは] 現金給与額とは、所得税、社会保険料、組合費、購買代金等を差し引く以前の総額のことです。[有効求人倍率とは] 求職者に対する求人数の割合をいい、「月間有効求人数」を「月間有効求職者数」で除して得た数値です。

[弊社の主な業務分野]

- M&Aアドバイザーサービス
 - ▷ 戦略的M&A、事業提携など
- IRコンサルティング
 - ▷ 貴社株価形成の定量的把握、IR説明会資料作成支援など
- 経営コンサルティング
- 投資家向け投資助言サービス
 - ▷ 助言レポート「マーケットテレスコープ（市場遠眼鏡）」

当社は、世の中に役に立てるような存在でありたい。
そして“論理思考と情熱”を基礎に行動していきたい。と念願しております。

こうした思いを忘れないために、社名に“ロゴス(LOGOS)＝論理思考”、
“パトス(PATHOS)＝情熱”という2つの言葉を冠しております。

ロゴマークは、LOGOSの象徴として「本」を、PATHOSの象徴として「炎」を、
天秤で「両者のバランス」を、それぞれ表現に託しております。



[ご注意事項]

- ・ 本資料は、内外経済情勢の理解に関する参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資判断の参考となる情報の提供および投資勧誘を目的としたものではありません。
- ・ 本資料は、作成時点での弊社の見解または評価にもとづく記載を含んでいますが、将来の事象を予測又は保証するものではありません。
- ・ 本資料は、弊社が信頼に足るとされる各種情報にもとづいて作成しておりますが、弊社は、その正確性、完全性、信頼性を保証するものではありません。
- ・ 本資料に関する著作権は、ロゴス・アンド・パトス・アドバイザーサービス株式会社に帰属いたします。

〒105-0004

東京都港区新橋6-22-1アイディ新橋6階

ロゴス・アンド・パトス・アドバイザーサービス株式会社

URL www.logos-and-pathos.co.jp